



13番から富士山全景と御殿場市内を望む

その 264

クローズアップ21

富士カントリークラブ 御殿場市の株主会員制

伝統を守り、改革模索とサービス業の原点回帰へ

1958（昭和33）年8月16日に開場した富士カントリークラブ（18H、静岡県御殿場市東山）。

御殿場市最初のゴルフ場で、株主会員制クラブとして会員中心の伝統的な運営を行っている。赤星四郎氏が設計したコースは自然の地形を生かし、機械を入れずに造成した手造り。60有余年経過する山小屋風のクラブハウスは旧・帝國ホテルを設計したアントニン・レーモンドの設計で、レーモンド設計の現存する建物では最古の作品であり、2012年2月23日に国（文化庁）の登録有形文化財（建造物）に指定されている。

まさにコース、ハウスとも日本一の富士山をいただく景観にマッチする趣がある。その伝統ある株主会員制クラブが、ここにきてテレビ番組の収録を受け入れるなど露出を増やす一方で、無人芝刈り機を導入するなど働き方、サービス業の原点回帰も見据えた改革に取り組んでいる。

転換期を迎えているゴルフ場経営で、会員に愛されるアットホームな運営を続ける同クラブの取組みについて現場を預かる運営スタッフに話を伺った。

純然たる株主会員制クラブ

経営会社は（株）富士カントリー倶楽部。会員が1人2口の株式を保有する純然たる株主会員制クラブで、会員組織・富士カントリークラブの高島武和理事長が代表取締役社長を兼ねる。現在会員数は正会員約1100名、その他会員約450名の計約1550名。理事会や各種委員会は個人会員が無報酬で行う民主的なクラブだ。

同クラブは、東名高速道・御殿場ICから2キロと市内ゴルフ場では最も立地が良く、標高470メートルにクラブハウスがあり、18ホール全てのホールから霊峰富士を望める。最新のホームページ（HP）ではコースの歴史、運営、



クラブの歴史が迎えるギャラリー。ディスプレイには競技結果等も表示



富士カントリークラブ
URL : <http://www.fujicountryclub.com>



「ピクチャーウインドウ」から望める富士山はまさに秀逸

特徴を紹介し、今年7月から始めたLIVE CAMERAからはコースと富士山が眺められる。

レストランの片隅には1枚板のガラスを通して富士山が眺められる「ピクチャーウインドウ」がある。黒澤明監督は近くにあった別荘を拠点に映画撮影を行っていたそうで、監督が描いた富士山の絵画が壁に飾ってあった。

同クラブに赴任して4年目の百瀬淳平支配人によると、一般の方には知られていない面もあり、しかも「富士」と付くゴルフ場が多いので、今でも間違つて来場するゴルファーがいるという。

「年間来場者数はここ何年から3万



百瀬淳平支配人

人に届くかどうか。平日は多くて100人程度、土日は日の長い季節で最大46組、通常43〜44組で、11月など日の短い季節は40組ほど」と少ない。株主会員制のため、会員中心の競技やイベントは年間120回以上を数え、会員がプレーしやすく、ビジターのプレー受入れは保守的だった。

ただし、会員の高齢化で入会者より退会者数が上回る状況となり、働き方改革やより広く知ってもらい狙いから、少し門戸を広くしよう



ゴルフ番組のポスター。隣の御殿場市のゴルフ婚活（会場は市内のシヨートコース）のお知らせも

うと改革の模索を始めた。若き女子プロが腕を競うゴルフサバイバルやレディスマッチプレー、KGAのシニアや学生競技、それにネット予約なども受け入れて露出を増やした。

「コロナにより練習場でレッスンができなくなったプロが定期的に利用して頂いているケースもあります。定年を控えてホームコースの他に富士山を見ながらゴルフを楽しみたいと入会される方も増えました。それもあつてか、昨年は退会者数を上回る新入会者がありました。競技志向の方も増えました」と結果も出てきた。会員の平均年齢は少し下がりが67〜68歳。また女性の来場者比率は17〜18%と他のゴルフ場より数ポイント高くなっている。

同クラブでは、同様の運営を行う提携クラブを増やしている他、赤星四郎・六郎会としてコース設計者の赤星四郎氏と六郎氏由縁のクラブとの交流を行う。

コロナ初期には、友好クラブを参考に浴場利用の停止などコロナ対策にいち早く対応。この後、紹介する無人芝刈り機に関しては3台導入している箱根CC（神奈川）



3番からの見事な富士山

や稼働、検討中の県内ゴルフ場との情報交換にも積極的で、他クラブの動向にも詳しい。

導入した無人芝刈り機はGPSなど電波を活用して自動走行することから、木が多く茂り手造りの同コースは難しいとも思われた。支配人も「当コースで運用できたら日本のどのコースでも運用できるのでは」と感じていた。それがクラブ理事からチャレンジングな提案として導入が決まったという。

コース管理と無人芝刈り機

同クラブが無人芝刈り機を導入したのは22年5月。GPS電波の



フロントのディスプレイで無人芝刈り機での作業を案内

届かないところは、カーットの電磁誘導線を使えるという事でママヤのフェアウェイ用芝刈り機「イーGINS」を1台導入した。ドコモのGNSS位置データを活用しスマホでの遠隔操作により機械を動かすもので、メーカー説明では1ホールを30分ほどで刈り上げる。石川グリーンキーパーは、この自動芝刈り機について「FWを刈込している際に違う作業に時間を使え、無人運転は時間を選ばずに作業できる為、当社では夜間刈をプログラムに入れて当日午後〜翌朝までにシヨートホールなど物理的に厳しいホール以外の14ホールを1日で終わらせています。芝生が旺盛の時期は大変助かっていま

す。

今現在の技術では100%のクオリティは出ないにしても自動芝刈り機を使用する事のメリットもあります。ただし、当社の場合、機械で刈れるような場所が少なく手刈で進めなければならぬホールもある事から問題点も多く、完全な1人工として考えるまでには至っていないのが現状です」と説明している。

日本芝の成長が止まる10月末頃で「刈り止め」となったが、多い時で週4回、平均で2・5回FWの芝刈りに活用した。

コースはフェアウェイも手造りでアンジュレーションがあり、刈り残しや石等が機械に挟まって翌朝、刈り跡に驚いたこともあったという。携帯の電波状況が悪くな



フェアウェイでもうねりのある12番。グリーンは砲台状

り機械が止まるなど難題もあった。

このため、枝や小石をコースから取り除いたり、刈り芝の掃除や機械のメンテも行うので、毎日動かせるわけではないので、まだお助けロボットの考えているという。「機械の良いところは暑くても文句を言わないところですかね(笑)」と話している。

作業中は夜間も、無人の機械から音楽が流れていたの、話題になった。音楽はメーカーの仕様にあるもので、「プレーヤーへの注意喚起にもなっている」という。

同ゴルフ場は、見るからに傾斜のある法面や、バンカーまで綺麗に管理しているのがわかるが、石川キーパーは「私が41歳で最年長でして、コース課は20〜30代の若い要員ばかり。若さがなければこ



法面でも綺麗に管理。写真は18番

のクオリティは出せません。またコース管理要員はアルバイトを含め11名。私は以前少人数で管理していたコースの経験もあるので恵まれています。それと私は喋るのが得意な方なので技術よりも口で何とかしようとしています(笑)。若い人には自分達で工夫して自由にやらせる。責任は私が取るからです。育成面では先輩たちが築いたものを活用させていただいているだけです(笑)」と話している。

働き方改革と様々な取組み

同コースの大きな改造は10数年前の開場50周年記念の時で、10番と18番を大々的に改造。コース内のバンカー排水を大雨にも耐えるよう直すため暗渠排水を全面的に造り変えた。この際、見せるバンカーを意識して改造したそう、管理面では苦労もしているという。グリーン(A-2)は平成6年頃から数年かけてサンドグリーンに全部造り変えた。元々グリーンだが昔は1つのグリーンにベントとコウライが共存していた。

もっとも基本的なデザインは変えておらず、メンパーは玄米好み、

いつ来ても飽きないコースと評しているそうだ。コース攻略に神経を使うフェアウェイのうねりや、富士山に向かって早いグリーンは同コースの特徴だ。

石川キーパーは「夏に無理をした部分もあるので今は超安全運転で管理しています。私は小さい子からお年寄りまで、いつ来ても楽しめるようにセッティングするのをモットーとしていて、今10フィートは出ている感じですが、これ以上速くすると、一般営業では厳しいかなと思います」と話している。

ところで電磁乗用カートには、新しいナビカートナビを搭載しており、無人芝刈り機で作業する際や運行管理面でも「動くマスター室」と呼ぶほど役に立っている。



レストランから18番が同じ目線で広がる

また、パーティにメンバーがいるかどうか、使用ティはどこかがわかるように旗を目印に立てている。キャディやコース管理面でも役立つというし、メンバーの自尊心をくすぐる効果もあるようだ。

ちなみに会員が運営に深く関与する同クラブではFacebookが広報委員会の担当で、ホームページの更新は経営企画部のスタッフも協力する。会員限定の予約アプリも活用しており、プレー予約の他、ドリンク券、ポイントの付与、競技情報を発信している。クラブ内の愛好組織も多数あり、アットホームなクラブとして、コロナ前はテラスでBBQも行っていた。コロナ対策も少し緩和したので、12月にはジャズナイトイベントを開く。ボーカリストの女性がメンバーなのだそうだ。その他、すべてのP



乗用カートには旗で目印に。カートナビも役立っているという

AR3にタイヤアップで旅行などのホールインワン賞も設けた。ティも新しく造り、一番短いグリーンティは4297Y、レーティングも取得した。コロナ禍で接触を少なくする狙いもあり21年、自動精算機も導入した。EV充電器2台分も近々設置する。

コースやクラブハウスは伝統的な歴史のあるものだが、見た目も綺麗にされていて古さを感じない。

支配人は「コース管理部にしても働き方、時間の使い方が上手くなってきた。今まではプレーゾーンに意識が行っていましたが、若い人の動きが機敏になってきて、その他の部分にも目を配るようになったのだと思います。求人面では15名と少ないハウスキャディを増やしたい。高齢化する会員も多いので、介護の役割も重要になってくると思います」と説明する。

経営企画部の菊地副部長は、理事等との連絡役を担っており、高島理事長からは「①サービスの業の当たり前を実践すること、②再度やりたいとなるコース状態と美味しい食事を提供すること、③仕事はSpeedy & timely responseを意識して進めること」と以前から言わ

れているという。

支配人は、「お客様に満足して帰っていただき、また来場していただけるように、お客様から少しでもクレームが入った場合には従業員に小さなことでも報告するよう伝えていて、自分がいる時はその方が帰る時に、先ほどは不快な思いをさせて申し訳ございませんと謝って、気持ちよく帰っていただくように努めています」と話す。

株主会員制として、経営面は安定しているものの、サービス業として原点回帰を目指しているもの。ましてや、静岡県東部でも大手チエーンがゴルフ場を増やし、競争が激しくなることが予想される。

支配人は「色々取り組んでいますが、機械など100%活かせていないものはあります。まだ改革の方向性は完全につかめておらず、あと2〜3年かかるかも知れませんが」と話す。

その頃には新東名高速が御殿場まで伸びることが予想される。富士山を見ながらコース攻略を楽しむメンバーも多いそうで、様々な改革が従業員、顧客の満足度向上に繋がればゴルフアークからの注目度が増すに違いない。